



新南中だより

松戸市立新松戸南中学校
令和 8 年 7 月 1 日
7 月号

心豊かで、正しい判断力と実践力を持ち、 主体的に学ぶ生徒の育成

『生活リズムの大切さ』

校長 野元 由樹弘

今年も緑濃い古都への旅を、楽しく過ごしていただくことができました。朝一の集合にもかかわらず、新幹線車両に入るやいなや、明るい笑顔と会話が満杯の修学旅行のスタートとなりました。そのうちに軽食の時間になり、おしゃべりに夢中になっている光景は、やはり、中学生生活の最も大きな思い出となるだろうなあ、というものでした。

さて、後2週間ちょっとで一学期も終わろうとしています。3年生にとっては最後の大会になる夏。運動系、文化系の部活はそれぞれの「目標」に向かってさらに厳しく粘り強い努力が続けられることでしょう。夏の大会、コンクール等、各部会場とも応援に制限のかかる部分はありますが、是非、会場に足を運んでいただき、子どもたちの頑張りをご覧になってください。

そして長い夏休みに入るわけですが、皆さんもご存じアメリカメジャーリーグで活躍したイチロウ選手は、毎日のリズムが非常に正確であることで有名でした。その積み重ねが驚くべき成果を生み出したことは周知のことです。

夏休みを迎えて、この意味を改めて理解することが必要です。中学生の夏休みは大きな変化が表れる時期で、各学年全てがたくましく、しっかりとし、自立への動きが出てくるのです。毎日の努力をしっかりと積み重ね、ぐんと伸びてほしいものです。となると怖いのは、リズムの乱れた日が多くなった場合です。成長の著しい日々間違えたリズムが身につくと、全く逆に、本人にとって取り返しのつかないことになります。有意義な夏休みになるようリズムに気をつけて過ごしましょう。



トライアングルの会



今学期、「トライアングルの会」の活動は2回実施されました。6月29日(月)の活動では「植栽」が行われ、18名の方が集まってくださいました。今回はペチュニア、ジニア、日々草、メランポジウムを植えました。

植栽して下さったプランターは正門入って左側に設置してありますので、ご来校の際には是非、ご覧ください。

2学期も活動を予定しておりますので、是非、多くの保護者の方にご参加いただくと助かります。





生徒総会

今年度も生徒総会が開催されました。生徒総会は生徒が企画運営する年に1回開催される大切な話し合いの場です。全校生徒で学校のルールや活動方針を決め、より良い学校づくりを目指しました。



2年生農業講話

2年生は林間学園を9月に控え、コガニックファームの葉柳貴登さんを講師にお迎えし、6月5日(金)に農業講話を体育館にて開催しました。葉柳さんは平日、都内で働き、休日は農家を営む兼業農家として生活されており、日々の活動や農業に携わるきっかけなどを話してくださいました。

農業が持つメリットの解説を通して、生徒たちは何気なくスーパーで購入していた野菜の有り難みを改めて実感することができました。



講話の後での筆問タイムでの様子

生徒:「農業をやっていて一番辛い時期はいつですか？」

葉柳:「無農薬で育てているので、夏場のケアが大変です。(害虫から野菜を守る)」

テスト前学習会

第1回定期テストが6月16・17日で実施しました。学校ではテストに向けて学習意欲を高めるために放課後「学習会」を実施しました。多くの生徒が参加しました。

一人ではつい怠けてしまう勉強も、仲間が頑張る姿に刺激を受け、最後までやり遂げることができたようです。テストが終わった途端、勉強を止めてしまっている生徒も多いのでは…。



待ちに待った修学旅行

6月23～25日に3年生は修学旅行に行ってきました。5時50分に馬橋駅に集合し、参加者はみんなで関西に行ける喜びが溢れ出ていました。

1日目は奈良を訪れ、東大寺や興福寺などの歴史的建造物を見学しました。奈良公園では鹿とのふれあいも楽しみながら、日本の歴史と自然の魅力を体感しました。

2日目ではタクシーを利用し、班ごとに計画したコースを巡りました。多くの班が清水寺を見学し、参道でのお店の多さについつい寄り道をしてしまう場面もありました。

3日目はクラス別行動でした。この日は生憎の雨模様でしたが、緑が更に色濃く見え、クラスの仲間と見学する京都は学びと感動の連続でした。3日間で更に絆が深まりました。

